

会 報

昭和60年度 日本醸酵工学会大会

昭和60年度大会は、東日本支部創立20周年記念の一環として、去る10月15日から17日までの3日間、東京大学教養学部（東京都目黒区駒場3-8-1）において開催された。会場は第1会場・第2会場（11号館）および第3会場～第6会場（5号館）にわかれて308題の研究発表が行なわれた。すなわち微生物、醸造、動・植物細胞培養、廃液処理、食品工学、醸酵生産、生物化学工学、酵素および酵素工学の一般講演と放線菌の遺伝育種、醸造物の品質特性と原料およびその処理、メタン発酵の各シンポジウムならびに発酵工業協会とアミノ酸核酸および石油発酵講演会、日本微生物株保存連盟と微生物の分類と保存および C_1 微生物国内委員会と C_1 微生物の各シンポジウムを共催で行なった。また、昨年に続いて行なった English Session—Biotechnology—では、国内外より14題の講演があり熱心な討論が行なわれた。

大会第2日目の午後は授賞式、受賞講演、東日本支部創立20周年記念式および記念講演が行なわれた。

授賞式は田口会長あいさつの後、栗山一秀委員から

江田賞の吉沢 淑、石川雄章両氏について、駒形和男委員から斎藤賞の卜部 格氏について、清水祥一委員から照井賞の西尾尚道氏についておよび田口久治委員から醸酵工学賞の合葉修一氏についてそれぞれ授賞選考経過ならびに業績について報告があり、田口会長から受賞者にそれぞれ賞状、賞牌、副賞（金一封）が贈呈された。

受賞講演は合葉修一氏による「生物化学工学—その回顧と展望—」と題して醸酵工学賞受賞講演が行なわれた。

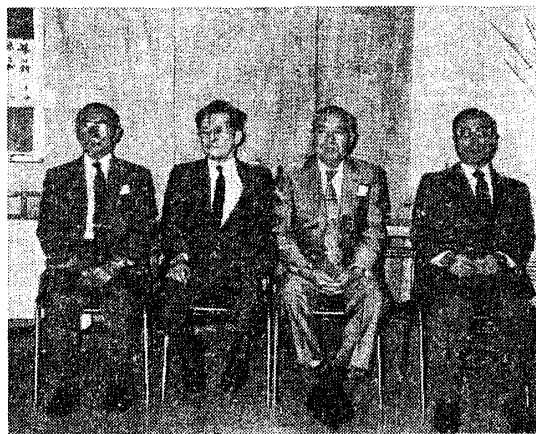
東日本支部創立20周年記念式は、田口会長のあいさつの後、戸田支部長から東日本支部の創立から今日までの活動報告に続いて、田口会長から、歴代支部長（三輪大作、小林達吉、富金原孝、上田清基）四氏の功績に対して、感謝状および記念品が贈呈された。

最後に斎藤日向氏による「バイオテクノロジー展望」と題して記念講演が行なわれた。

なお、恒例の懇親会は、「こまばエミナース」において280余名が参加して盛大に行なわれた。



左から受賞者 吉沢 淑氏、石川雄章氏、卜部 格氏、西尾尚道氏、合葉修一氏



左から歴代支部長 三輪大作氏、小林達吉氏、富金原 孝氏、上田清基氏

昭和60年度 第1回編集委員会議事録

- 1 日 時 昭和60年10月15日（火）12時～13時
- 2 場 所 東京大学教養学部 11号館（1109号室）
東京都目黒区駒場3-8-1

- 3 出席者 田口久治、千畑一郎、駒形和男、福井三郎、小林 猛、永井史郎、中村以正、岡田弘輔、大嶋泰治、枡倉辰六郎、外村健

三, 山田靖宙, 矢野圭司
(編集幹事) 荒井基夫, 室岡義勝, 松村正利, 卜部 格, 山根恒夫
(トピックス幹事) 関 達治

4 議事の経過および結果

第1号議事 昭和60年度上半期の編集状況について

山田靖宙編集担当理事は, まず編集幹事の交代(谷吉樹氏を熊谷英彦氏に, 田中渥夫氏を荒井基夫氏に, 大竹久夫氏を松村正利氏に)があり, それぞれ委嘱したことを報告した。続いて, 資料にもとづいて原稿受付状況, 月別受付原稿と掲載状況, 投稿数と掲載数ならびに国別海外原稿受付数について報告した。とりわ

け掲載頁数が昨年を上回る見通しであること, 和文原稿の投稿が減少気味であると報告した。また, 関トピックス幹事は, トピックス委員の交代期を迎え, 目下委員を人選中であるが, 編集委員各位に専門分野別に委員の推薦を依頼した。

第2号議案 外国人の編集委員を委嘱する件について

山田靖宙編集担当理事は, 学会誌の国際性に鑑み, 外国人を編集委員に委嘱することについて意見を伺ったところ全員賛成した。人選に関しては, 国別, 専門別等を考慮し, 改めて編集委員に意見を伺った上で明年中に委嘱することにした。

昭和60年度 第3回理事会議事録

1 日 時 昭和60年10月16日(木) 12時~13時

2 場 所 東京大学教養学部 11号館(1109号室)
東京都目黒区駒場3-8-1

3 出席者 田口久治, 千畑一郎, 駒形和男, 今中忠行, 小林 猛, 栗山一秀, 永井史郎, 中村欽一, 岡田弘輔, 大井 進, 大嶋泰治, 鈴木武夫, 高橋穂二, 戸田 清, 辻阪好夫, 山田靖宙
(監事) 竹村成三, 山田秀明

4 議事の経過および結果

第1号議事 昭和60年度上半期の事業報告について

1) 庶務関係 今中忠行庶務担当理事は, 資料にもとづいて事業, 会議状況および会員異動状況について報告した。また, エルセビア出版社に対する英文誌の海外独占販売を承認した契約内容について説明した。

2) 編集関係 山田靖宙編集担当理事は, 資料にもとづいて原稿受付状況, 月別受付原稿と掲載状況, 投稿数と掲載および国別海外原稿受付数について報告した。

続いて, 編集幹事の交代(谷吉樹氏を熊谷英彦氏に, 田中渥夫氏を荒井基夫氏に, 大竹久夫氏を松村正利氏に)があり, それぞれ委嘱したことを報告した。

また, 外国人を編集委員に委嘱することについ

て, 昨日開催された編集委員会で承認されたことを報告した。

3) 会計関係 岡田弘輔会計担当理事は, 資料にもとづいて本年4月1日から9月30日までの収支の状況は, おおむね順調であると報告した。

第2号議事 授賞規定の改訂について

田口会長は, 前もって検討を依頼した授賞規定の改訂案について, その主旨を説明した後, 意見を伺ったところ全員原案通り賛成した。

第3号議事 参与の推薦について

田口会長は, 理事会内規による役員および評議員経験者の中から選出される参与の推薦について意見を伺ったところ, 官, 学関連以外の人選については会長に一任することになった。

第4号議事 新入会員の承認について

黒木事務局長から正会員89名, 学生会員43名, 賛助会員4社(11口)および団体会員3社の入会申請が提出され, 検討した結果会員の入会を承認した。

第5号議事 その他

今中忠行庶務担当理事は, 昭和61年度の大会会場について, 関西地区の主な4施設の講演会場数, 収容人数, 設備, 料金, 交通機関等について調査した結果を報告した後, 会場決定について意見を伺ったところ, 参加者が会場に収容できない場合はテレビの活用をはかるなどして, 再検討をすることにし会場決定は, 会長に一任することにした。

昭和60年度 第2回評議員会議事録

- 1 日 時 昭和60年10月17日（木）12時～13時
2 場 所 東京大学教養学部 5号館（592号室）
東京都目黒区駒場3-8-1
3 出席者 赤木盛郎 他16名
参 与 岡田 弘氏
陪席者 駒形和男氏 他3名

4 議事の経過および結果

定款第26条の規定にもとづいて、清水祥一氏を議長に選出し、駒形副会長のあいさつの後、議事に入った。

第1号議事 昭和60年度上半期の事業報告について

- 1) 庶務関係 今中忠行庶務担当理事は、資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。また、エルセビア出版社に対する英文誌の海外独占販売を承認した契約内容に

ついて説明した。

- 2) 編集関係 山田靖宙編集担当理事は、資料にもとづいて原稿受付状況、月別受付原稿と掲載状況、投稿数と掲載および国別海外原稿受付数について報告した。

続いて、編集幹事の交代（谷 吉樹氏を熊谷英彦氏に、田中渥夫氏を荒井基夫氏に、大竹久夫氏を松村正利氏に）があり、それぞれ委嘱したことを報告した。

また、外国人を編集委員に委嘱することについて、一昨日開催された編集委員会で承認されたことを報告した。

- 3) 会計関係 岡田弘輔会計担当理事は、資料にもとづいて本年4月1日から9月30日までの収支の状況は、おおむね順調であると報告した。